

2017年4月4日

パルシステム東京様「平和カンパ2016年度 年次活動報告書」

●タイ国境 難民キャンプ●



<事業対象地>

タイ国境 7カ所のミャンマー（ビルマ）
難民キャンプ

<事業名>

ミャンマー（ビルマ）難民キャンプでの
教育・文化支援事業

<対象者>

2016年度メラ難民キャンプ図書館利用者数
13,593人（第2図書館）
28,296人（第5図書館）

パルシステム東京様の平和カンパにメラ難民キャンプ第2図書館、第5図書館での教育・文化支援活動、学校での読書推進活動などをご支援頂いております。難民に寄り添うコミュニティ図書館へのご支援、誠にありがとうございます。

●難民キャンプを取り巻く現状●

1984年にタイ国境にミャンマー（ビルマ）難民キャンプが設立されてから、2016年で32年が経ちました。2016年12月現在、9カ所の難民キャンプで約9万9千人が生活しています。近年、難民帰還に向けた話し合いが行われてきましたが、2016年10月、タイ・ミャンマー（ビルマ）両政府の合意の下での初めての難民帰還があり、2カ所の難民キャンプから20世帯、71人が国際機関の支援を受けて祖国へと帰りました。今後さらに規模の大きな帰還が始まる可能性が高まっています。一方で、難民キャンプ内では、国際支援が年々減少しており、昨年は国際NGOの事業撤退が相次ぎ、医療、水・衛生そして教育などあらゆる分野での社会サービスが縮小しています。そのため、難民キャンプの住民が強いストレスや不安を抱えており、若者の非行や自殺者の増加が深刻な課題となっています。教育分野では、教員や教材の不足に拍車がかかっており、コミュニティ図書館活動を通じて、子どもたちの学習を支えていくことが急務となっています。



<キャンプ内の高等学校の授業の様子>



<メラ難民キャンプ第5図書館でのおはなし会>



●事業目標と実施した活動●

事業目標
難民キャンプ内の教育部会との協働により、読書推進活動および文化活動が主要なレベルの教育プログラムにおいて拡充される。
活動
<p>メラ難民キャンプはタイ国境にある9カ所の難民キャンプの中でも最も早くに設けられ、最も人口が多いキャンプとなっています。2016年末現在、この難民キャンプには37,262人が生活しています。</p> <p><u>①年間を通じた図書館活動</u></p> <p>日々の図書館活動として、図書の貸し出し、子どもたちへの読み聞かせ活動を実施しました。各図書館には、絵本、学習参考書、ニュース、雑誌、一般教養書含め、約1万冊の蔵書があり、子どもから大人まで、学習や情報収集、娯楽など、様々な目的で利用しています。コミュニティ図書館は、地域の情報センターとしての役割も担っており、住民への読書サービスに加え、図書館前に設置された情報掲示板や各難民キャンプの図書館に設置されたパソコンを通して、ミャンマー（ビルマ）国内の情報も提供しました。また、2016年は図書館・教育関係者向けの3種類の研修を実施し、図書館サービスの改善に取り組み、さらに学校や難民キャンプ内地区での図書館青年ボランティアによる読書推進イベントを通して、図書へのアクセスの拡充に努めました。</p> <p><u>②学校への教育支援活動</u></p> <p>メラ難民キャンプでは、2016年7月には、保育所から大学まで、コミュニティ図書館から遠い学校を中心に、54校中25校の学校が移動図書箱を利用し、利用率は46%となりました。特に保育所、小学校での移動図書箱活動を通じた絵本の利用率は62%となり、多くの学校で教員による絵本の読み聞かせ活動が行われています。また、2016年は、メラ難民キャンプで7校の学校図書館の整備支援を行い、多くの子どもたちが休み時間に学校図書館を利用し、読書を楽しんでいます。さらに、学校教員や学生が、授業や日々の学習に積極的に図書を利用するようになりました。</p>



チャー・クパア・ワちゃん 8歳、メラ難民キャンプ

私は姉と弟と両親の5人家族で暮らしています。家ではおつかいや弟のお世話をしています。また、自由時間は親戚や友人の家に遊びに行きます。もちろん、図書館にも時間を見つけて行っています。私は、友達とかくれんぼをするのが好きです。学校では、カレン語の勉強が好きです。自分の母語として大切にしたいと思っています。図書館には週に2回は行っています。たくさんの面白い本があり、図書館員が活動を考えてくれる図書館は、とても楽しい場所です。私の好きな絵本は「一緒にやってみよう」です。この本は、両親を助けることがどれだけ重要なことを教えてくれました。また平和についてもより深く知ることができました。読書は、本当に、多くのことを学ぶことができます。大きくなったら、

有名な絵描きになりたいです。人々が幸せだと感じるような絵を描きたいと思っています。このような良い本や図書館を提供してくださる皆さんの愛に感謝しています。本当にありがとうございました。